

まちづくり交付金 事後評価シート

旭区白根地区

平成21年12月

神奈川県横浜市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	横浜市		地区名	旭区白根地区			面積	490ha	
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	2,759百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	地域生活基盤施設(地域防災拠点整備事業) 白根地区環境整備事業 高質空間形成施設((仮称)中堀川せせらぎ緑道整備事業)								
			提案事業	雨水浸透施設設置事業 老人福祉センター(福寿荘)耐震補強その他工事 事業効果に関する調査(浸透施設設置に伴う流出抑制効果評価委託) 情報収集・提供活動(仮称)中堀川せせらぎ緑道検討会								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	なし									
	新たに追加した事業	基幹事業	公園事業(都岡町公園、上白根ふる里公園、白根公園) 上白根南の森緑地保全事業 高次都市施設(上白根コミュニティハウス整備事業) ズーラシア動物園立体駐車場整備事業			地域交流の場や市民の健全な心身を育む場を提供するため 水と緑に親しめるまちづくりを市民と協働で進めるため 地域活動の拠点となる施設を充実させるため 周辺道路の渋滞緩和、緊急車両の円滑な通行を確保するため			指標(公園愛護会等への加入者数)を追加 目標値(水辺愛護会等への加入者数)を変更(50人から55人へ) 指標(コミュニティハウス施設利用者数)を追加 指標(ズーラシア動物園の駐車台数)を追加			
提案事業		旭ブルーアスベスト対策その他工事			避難施設であり避難住民の安全を確保するため			他の要因を考慮し目標値は据え置く				
交付期間の変更	当初	平成17年度～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし						
	変更	なし										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	親水空間誘致エリア	%	10	H16	60	H21	46	△	あり なし	地元住民の反対や道路拡幅事業への転換により、目標を達成することは出来なかったが、せせらぎ緑道を整備することにより、一定の親水空間を確保することができた。	H22.9
	指標2	地域防災拠点の耐震化率	%	70	H16	100	H21	100	○	あり なし	計画どおり地域防災拠点の耐震補強が実施されたことにより、目標が達成された。	
	指標3	水辺愛護会等への加入者数	人	0	H16	55	H21	56	○	あり なし	せせらぎ緑道を地域活動の拠点として自治会が核となり、行動してくれたことにより、水辺愛護会への加入者増へとつながった。	H22.9
	指標4	公園愛護会等への加入者数	人	—	H16	10	H21	78	○	あり なし	目標値を大きく上回ったが、従前値計測不能のため、その他の指標で目標達成度を補足する。	
	指標5	コミュニティハウス施設利用者数	人/年	0	H16	30,000	H21	15,000	△	あり なし	地域に対するPR不足により、目標を達成することができなかったものの、コミュニティハウスは地元住民の交流の場となっている。	H23.4
指標6	ズーラシア動物園の駐車台数	台	760	H18	1,450	H21	1,427	△	あり なし	目標は達成できなかったものの、目標に近い駐車台数を確保することができ、課題が解決した。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	親水空間整備に関する住民満足度調査	%	9	H16			86			概ね目標を達成できたことで、指標数値も従前値より向上した。	H22.9
その他の数値指標2	公園愛護会活動等への参加者数	人/年	882	H18			1,200			公園愛護会活動に参加することで、環境資源に対する関心が深まると考えられる。	H22.4	
4)定性的な効果発現状況	雨水浸透柵設置により雨水の涵養能力が向上し、それにとないせせらぎ緑道の水量が確保された。 旭ブルーアスベスト除去により利用者が安心してプールを利用できるようになった。											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参加プロセス	せせらぎ緑道の整備について基本設計から詳細設計までをワークショップ形式で合意形成を行った。施設に愛着を持ってもらうことで維持管理の一角を担う水辺愛護会の加入者増へつながった。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も市民から意見を寄せてもらい、せせらぎ緑道の維持管理に反映し、地域住民に親しまれる施設を目指す。				
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

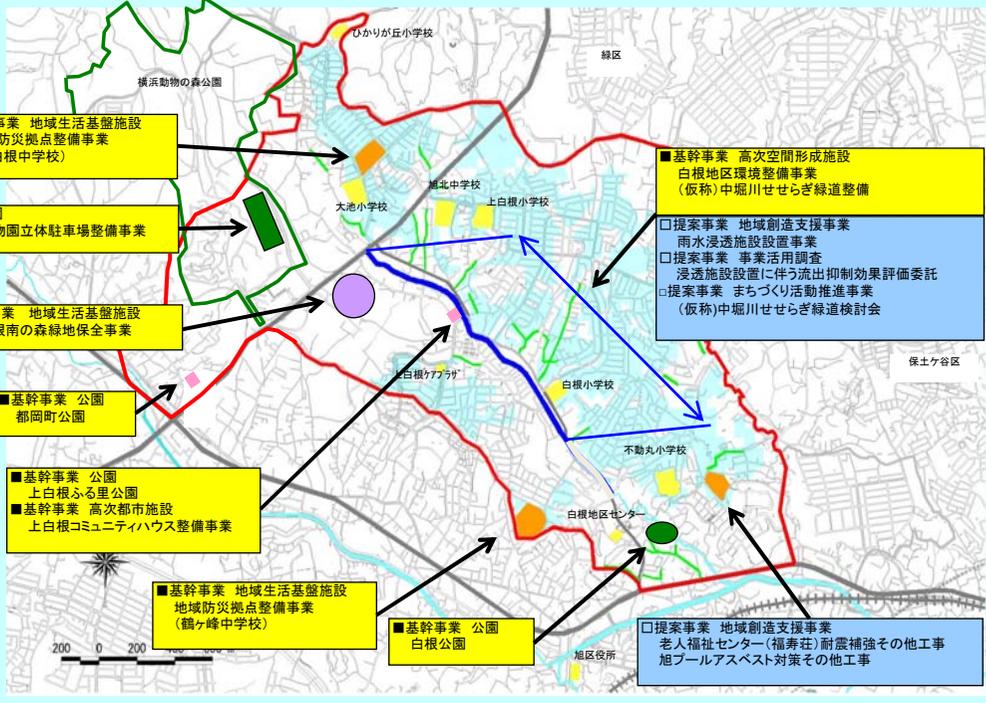
様式2-2 地区の概要

旭区白根地区(神奈川県横浜市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	評価	目標値	評価	従前値	評価
都市部に残された源流域、湧水、緑地という地域資源を活用して、将来にわたり、子どもからお年寄りまでが安全に水と緑に親しめるまちづくりを市民と協働で進める。また、安心して歩ける歩道整備や地域防災拠点の整備により、災害に強いまちづくりを目指す。	親水空間誘致エリア	単位：%	10	H16	60	H21	46	H21
	地域防災拠点の耐震化	単位：%	70	H16	100	H21	100	H21
	水辺愛護会等への加入者数	単位：人	0	H16	55	H21	56	H21
	公園愛護会等への加入者数	単位：人	—	H16	10	H21	78	H21
	コミュニティハウス施設利用者数	単位：人/年	0	H16	30,000	H21	15,000	H21
	ズーラシア動物園の駐車台数	単位：台	760	H18	1,450	H21	1,427	H21

中堀川せせらぎ緑道





上白根南の森緑地保全事業



鶴ヶ峰中学校耐震工事



旭プールアスベスト除去工事



ズーラシア動物園立体駐車場整備事業



上白根コミュニティハウス整備事業



まちの課題の変化

- ・中堀川の原風景である谷戸の姿が消滅し、市街地の近隣からの湧水などの地域資源に市民はふれることができない状況であったが、せせらぎ緑道の整備により市民が自然と身近にふれあえるようになった。
- ・白根通りは道幅が狭く、歩行者は常に危険にさらされていたが、せせらぎ緑道の整備により市民が安心して歩ける空間が確保された。
- ・ズーラシア周辺では、利用客による慢性的な渋滞が発生していたが、立体駐車場の整備により路上駐車や駐車場待ちの渋滞が緩和され、緊急車両の円滑な通行が確保された。
- ・市街地での治水対策として、雨水管の整備とあわせ、流域全体で雨水を涵養するというシステムが雨水浸透枳を設置することにより構築され、雨水の流出抑制や地下水の涵養による健全な水循環システムが整備された。
- ・市街化が急速に進んだため、防災拠点の整備が遅れていたが、地域防災拠点等の耐震性能を確保することにより、災害に強いまちづくりが促進された。またアスベスト対策の実施により、避難施設としてより一層の安全性が確保された。
- ・地区内に地区センター等の地域活動拠点が整備されていなかったが、上白根コミュニティハウスの建設により市民交流やボランティア活動等の地域の活動拠点が確保された。
- ・せせらぎ緑道が整備されたことにより、利用者がゴミを捨てたり、自転車の乗り入れなどの利用マナーの問題が発生している。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・せせらぎ緑道沿線住民による水辺愛護会と行政側が相互にせせらぎ緑道の維持管理を行うことで、魅力向上に努める。
- ・駐車場情報板・駐車場マップの充実を図り、自動車利用者に分かりやすく駐車場情報を提供する。
- ・地元住民へ雨水浸透枳の機能説明するためのビラ配布等を行い、雨水浸透枳設置地域へ浸透枳の機能PRを行い、住民へ水循環システムの再構築への理解向上を図る。
- ・利用者懇談会等を開催し、地域のニーズを把握し、コミュニティハウス利用者の増加を図る。
- ・耐震化により一定の成果はあげられたが、施設の長寿命化を図るために、地震後や定期的な耐震診断調査を実施する。
- ・水辺愛護会と一体となったパトロールやマナー向上看板の設置、利用ルールの策定を行うなどし、利用者へマナー向上のPRを行う。